



84111-XMP-K0S0 GRACE REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないこと確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行ってください。

[適合車種] GRACE DAA-GM4・5
DBA-GM6・9

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
	AS	NH700M	アラバスターシルバー・メタリック
	TS	NH823M	ティンテッドシルバー・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	GB	YR604M	ゴールドブラウン・メタリック
	RM	R565M	プレミアムクリスタルレッド・メタリック
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日除く）】

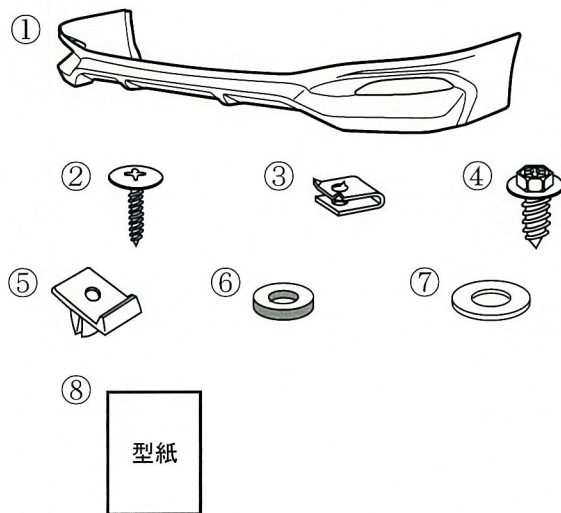
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. リヤ アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外してください。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リヤ アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや、段差等の通過の際、リヤ アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リヤ アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. リヤ アンダー スポイラー取り付け時はマフラーの熱で火傷をする恐れがありますので、マフラーの熱が冷めてから作業を行ってください。
5. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダー スポイラー	1
②	タッピングスクリュー 5×20	2
③	スピードナット	2
④	タッピングスクリュー 6×16	2
⑤	グロメット	2
⑥	スペーサー	2
⑦	ワッシャー	8
⑧	型紙	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑨	モール (グレー/ブラック)	各 1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・ドリル $\phi 3$ 、 $\phi 6$ 、 $\phi 8$ 、 $\phi 10$ ・クリップリムーバー
- ・ハサミ ・キリ ・マスキングテープ ・ガムテープ ・イソプロピルアルコール
- ・ウエス

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

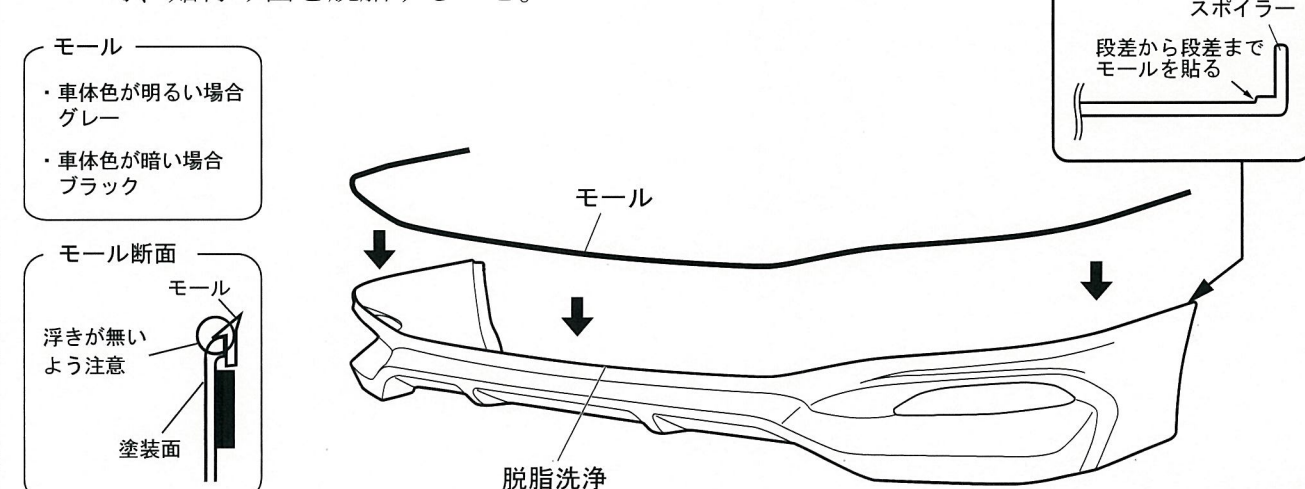
- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行ってください。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。
推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

I. 取付準備

- 《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様にを行うこと。

①未塗装品の場合は塗装後、モールをサイド スポイラーに貼り付ける。

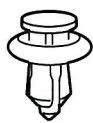
この時、貼付け面を脱脂すること。



②車体からクリップ（A 再利用：センターから両側1つ目）、タッピングスクリュー（B 再利用：ホイールアーチ最下段）を取り外す。

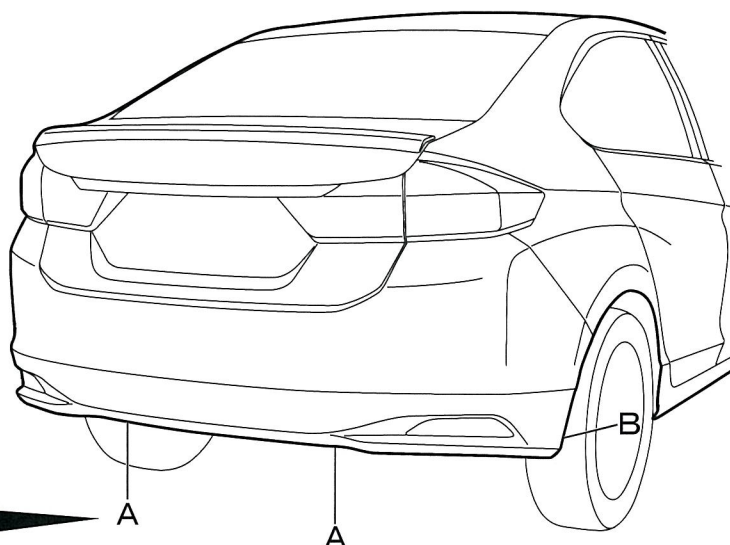
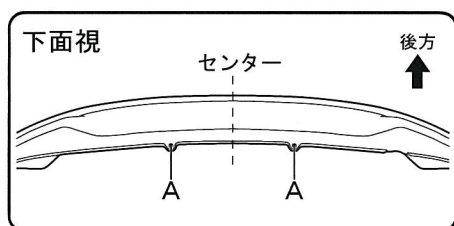
A (2)

B (2)



クリップ
(再利用)

タッピング
スクリュー
(再利用)



※L側も同様

③ホイールアーチ折返し部上側のドリルポイントにφ6の穴を2ヶ所ドリルで開け、スピードナット（C）を差し込む。更にホイールアーチ最下段の穴周囲を脱脂洗浄後、スペーサー（D）を貼り付ける。

△ (2)

C (2)

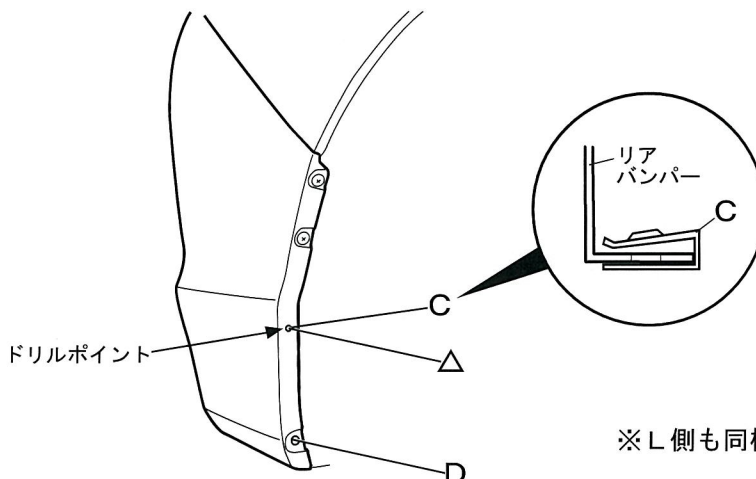
D (2)



ドリル
φ3→φ6

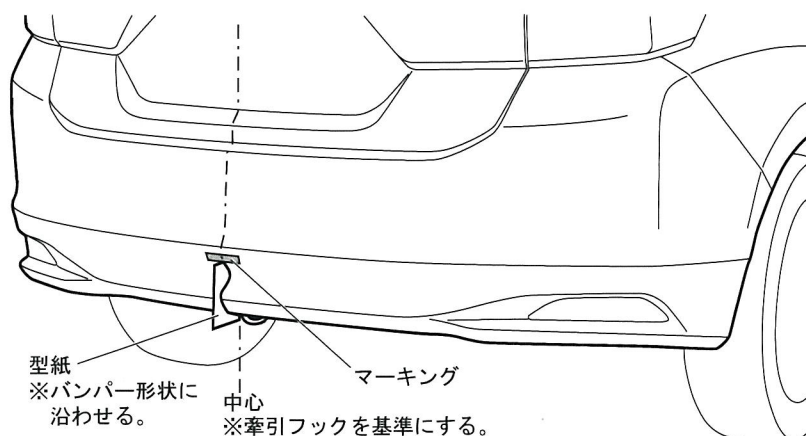
スピード
ナット

スペーサー



※L側も同様

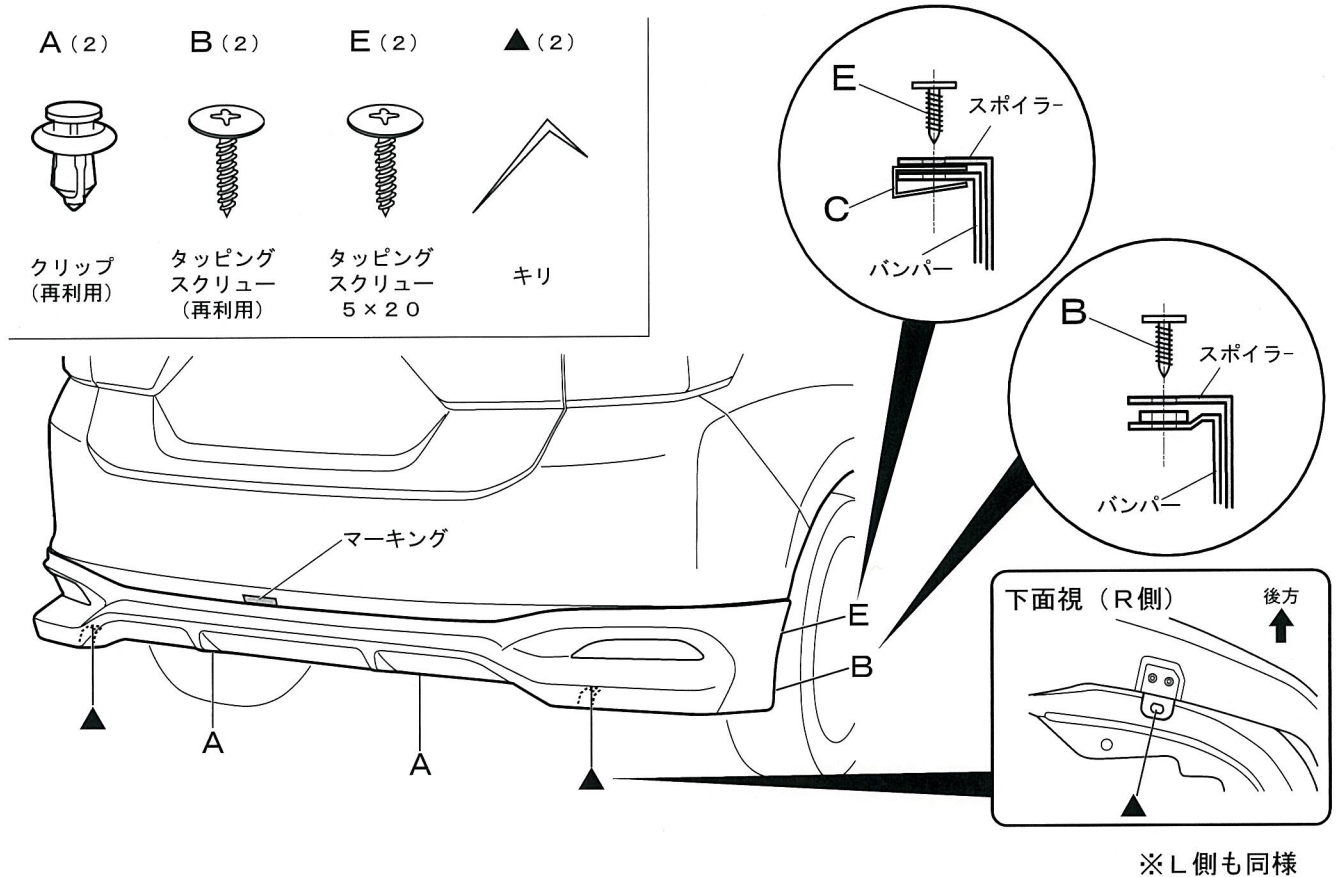
④型紙（厚紙等に貼りカットしたもの）を使用し、リアバンパーの中心部にリアアンダースポイラーの取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。



型紙
※バンパー形状に
沿わせる。

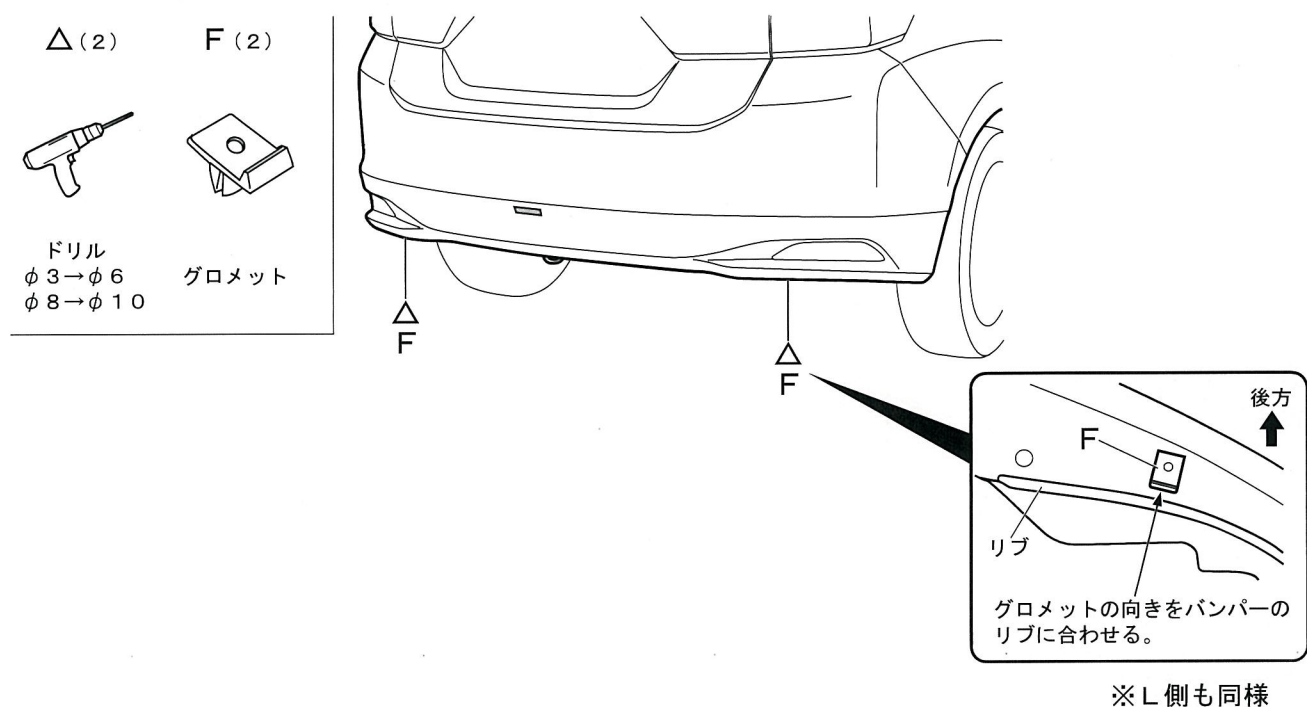
中心
※牽引フックを基準にする。

- ⑤取り付け高さ位置マーキングに合わせリア アンダー スポイラーを車両に仮当てし、クリップ (A 再利用)、タッピングスクリュー (B 再利用)、タッピングスクリュー (E) で仮止めする。その後、リア アンダー スポイラー下面ステーの取り付け穴位置をバンパー下面にキリでマーキングする。



- ⑥リア アンダー スポイラーを取り外す。

- ⑦リア バンパー下面のマーキング位置にφ10の穴をドリルであけ、グロメット (F) を取り付ける。

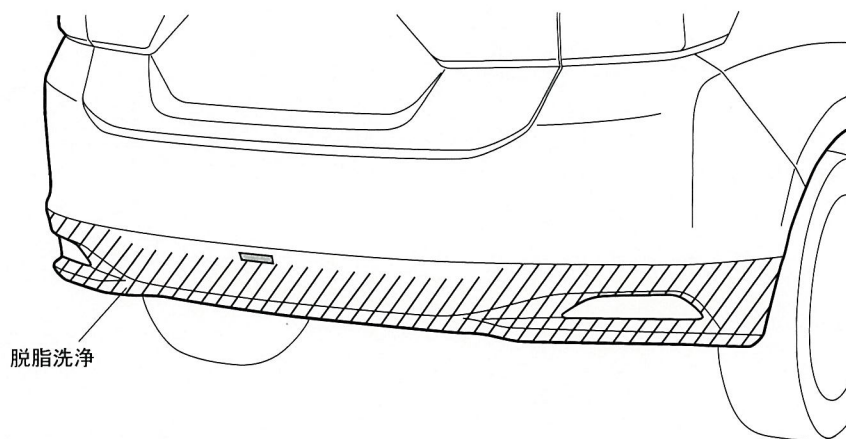


Ⅱ. リア アンダー スポイラーの取付

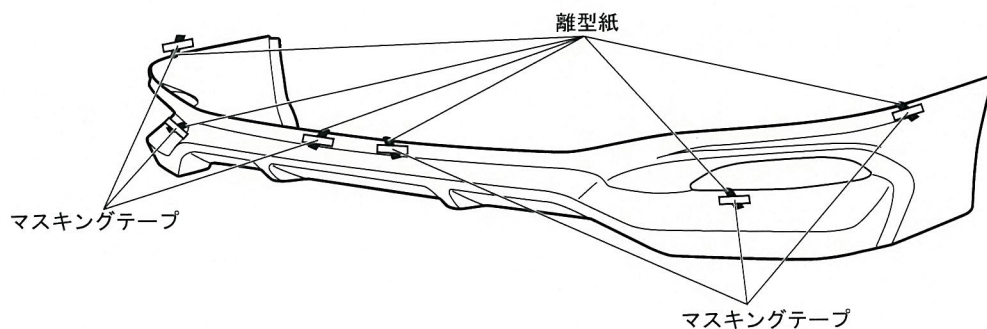
《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様にを行うこと。

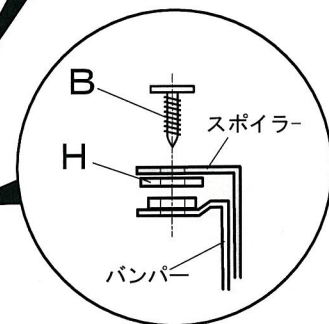
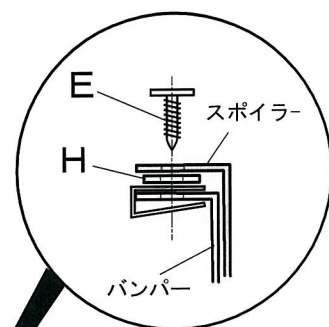
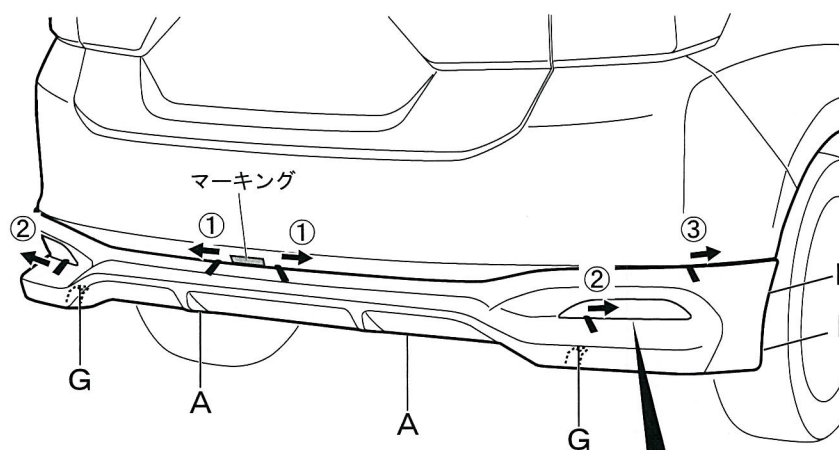
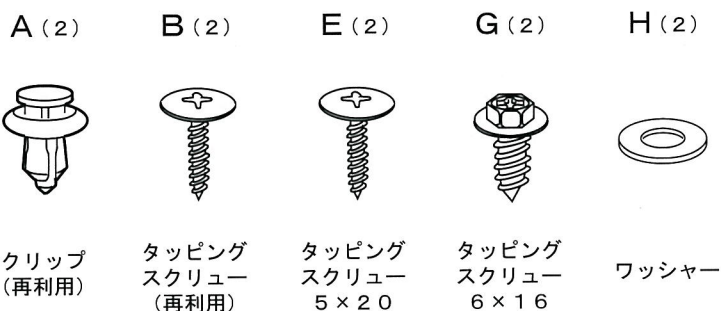
①リア バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



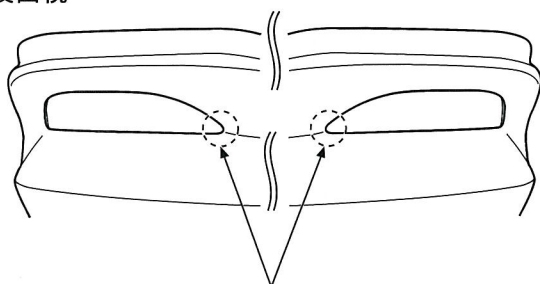
②リア アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を 30 mmほど剥がし、外側に折り曲げてマスキングテープで固定する。



③取り付け高さをマーキングに合わせ、リフレクターの相沿いが左右均等になるよう位置決めしてリア アンダー スポイラーを車両に仮当てし、クリップ (A 再利用)、タッピングスクリュー (B 再利用)、タッピングスクリュー (E)、タッピングスクリュー (G) で仮止めする。下図の順番に従い両面テープの離型紙を引き抜くように剥がし圧着する。圧着後、タッピングスクリュー (B 再利用)、タッピングスクリュー (E)、タッピングスクリュー (G) を本締めする。また、周長調整する際は、ワッシャー (H) を使用する。



後面視



開口部周囲とリフレクターの相沿いを均一にして
図示部の見え方が左右均等になるように位置決める。

※L側も同様

※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

④取付状態が完全か確認する。